

Elazzio

SEAT COVER



SUZUKI
HUSTLER
MAZDA
FLAIR CROSSOVER

専用シートカバー取付説明書

6061/6062

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

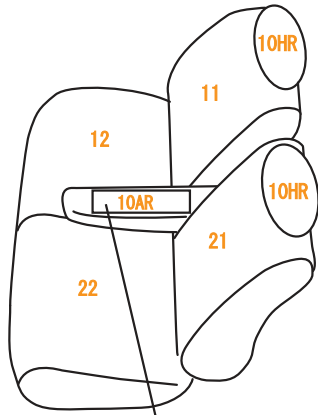
…> 05-22

シートカバーの装着方法

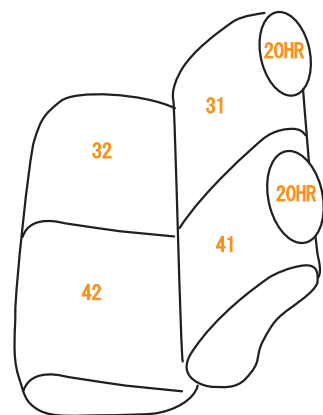
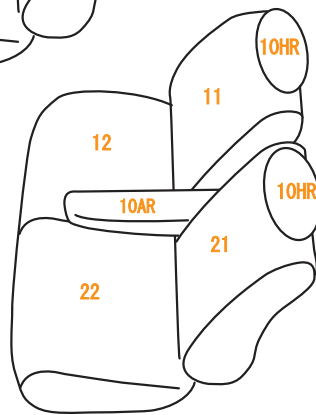
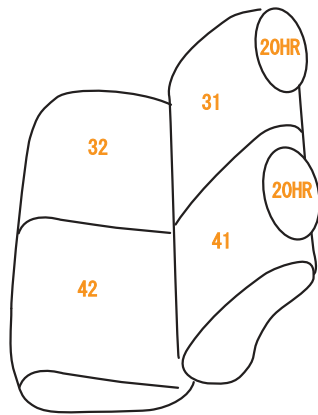
…> 23-24

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



ボックス付きアームレストは別パーツ有り
シートリフター部分加工穴有り ES-6062



ES-6061

取付必要工具



- ① ソケットレンチセット
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用 ヘラ (付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品 交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品 交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化 変形 変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラツィオ アルカンターラセクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされますと、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輻への損傷、車輻の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取り付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目座面の装着方法

※こちらの説明書では一部別車種の画像を使用しています



- 1** 運転席側座面です。
シートリフターが付いている車は、図の
プラキャップを外しておきます。プラキャ
ップは手で軽く手前に引っ張れば外れます。



- 4** シートリフターが付いている車は、カバー
の加工穴からレバーを通します。



- 2** シートの内側部分に矢印方向へカバーを引
っかけるようにかぶせます。



- 5** 生地伸びを利用してレバーを取り出し、
カバーをシートのラインに合わせて。加
工穴は小さめに開けているので、生地を破
らないように作業は慎重に行ってください。



- 3** 2番で引っかけた部分を基点に、図の矢印
方向へカバーをシート全体にかぶせます。



- 6** 1番で外したプラキャップを元に戻します。



7 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい位置で行って下さい。



10 シートベルトバックルが出ている部分に、生地をシートの形状に馴染ませるようにして入れ込みます。



8 シートの付け根部分は隙間が大変狭いためヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



11 カバー外側面の生地を、ヘラなどを使用してシートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



9 7番で入れ込んだ生地をシートの背面から生地を引き出します。



12 リクライニングレバーがある部分にも、生地を入れ込みます。図の破線を入れている部分は隙間が狭くなっています。プラスチック部を少し浮かせながら生地を入れ込んで下さい。プラスチック部に傷を付けないように、作業は慎重に行ってください。



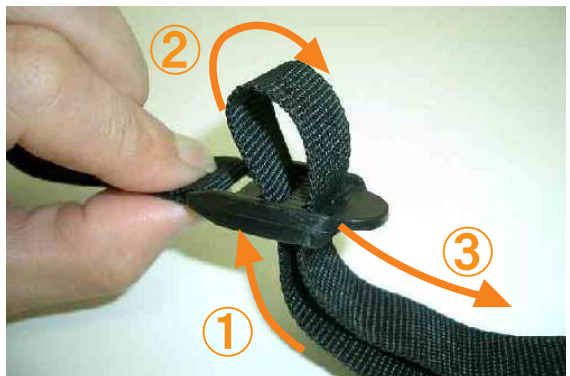
13 カバーの前方に付いているベルトを、シート裏を通して背面から引き出します。



16 引き出したベルトを、6ページの9番で引き出した生地についているバックルを通して固定します。



14 ベルトはシート裏に2本ある、金属バーの上を通して下さい。



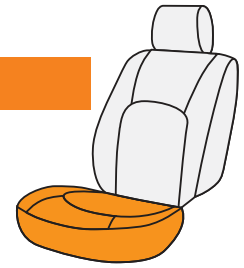
17 ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央に通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。ベルトは強く引きすぎると、縫製糸が切れてベルトが抜けてしまう恐れがありますのでご注意ください。



15 シートの背面からベルトを引き出します。



18 カバーのラインを整えて、1列目運転席側座面の完成です。



- 19** 助手席側座面です。
カバーの加工穴からシートの付け根部分に
付いているベルトを取り出します。



- 22** カバー側面から出ているヒモの片方で図のよ
うに輪を作ります。



- 20** シートのラインに合わせて、カバーをシート
全体にかぶせます。



- 23** もう片方のヒモを作った輪に通して引きま
す。そうするとシートの下周りが引き絞ら
れます。シートの下周りを絞り込み、ヒモ
が緩まないように結び留めます。



- 21** シートを跳ね上げて、シート背面の図の部
分に、生地をマジックテープで直接シート
に貼り付けて固定します。



- 24** カバーのラインを整えて、1列目助手席側
座面の完成です。

Point

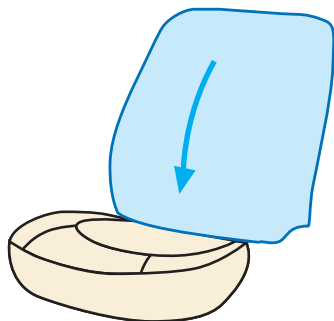


付属のシートカバー 取付補助ビニールの使用方法

背もたれ部分のシートカバーを装着する際、付属のビニールを使用するとシート本体とシートカバーの摩擦を軽減しスムーズに作業ができます。

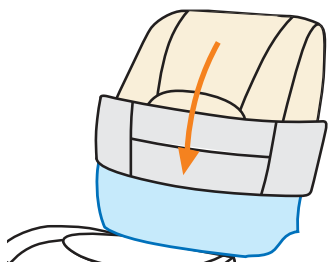
※ベーシックシリーズには取付補助ビニールは付属していません

①



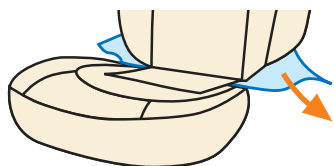
背もたれ部分のシートカバーを装着する前に、付属のビニールを被せます。この際、後で補助ビニールを引っ張り出しやすいように、カッターで両サイドに切り込みを入れておきます。

②



背もたれのシートカバーをシートラインに合わせてながら被せます。

③



シートカバーをしっかりと被せることが出来たら、ビニールを引っ張り取り外します。



- 1 運転席側背もたれです。始めにアームレストを外します。ヘラなどを使用して図のプラキャップを外します。



- 2 プラキャップを外すと中にボルトがあります。ソケットレンチなどを使用してボルトを外すと、シートからアームレストが外れます。（ソケット12mm）



- 3 側面のファスナーを開けた状態で、シートのラインに合わせてカバーをシート全体にかぶせます。



4 ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。まず台座の片方のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



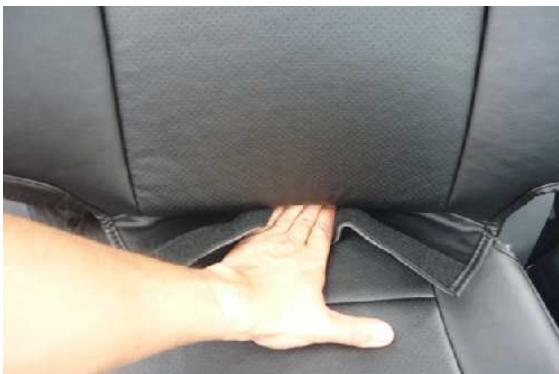
7 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



5 生地伸びを利用して、台座を取り出します。



8 カバー側面の生地を、図の①～③の順番でシートに密着させるようにして、シワをなくしていきます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返し行って下さい。



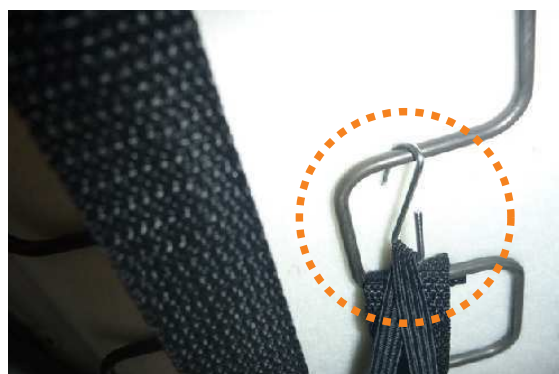
6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



9 カバー側面のファスナーを生地を内へ寄せながら、慎重に閉じます。



- 10** カバーからはみ出ているファスナー部分は折り返してカバーの中へ入れ込みます。



- 13** S字フックはシート裏の金属部分に引っかけて固定します。



- 11** 10ページの7番で引き出した生地と、カバーの背面をマジックテープで固定します。



- 14** カバー側面のアームレストの付け根部分には加工穴を開けています。穴はシート表皮の穴より少し大きめに開けています。これはアームレストを固定している土台の金属部分に沿って開けている為です。



- 12** カバー背面下に付いているゴムに、図のように付属のS字フックを取り付けます。



- 15** カバーのラインを整えて、1列目運転席側背もたれの完成です。



- 16** 助手席側背もたれです。シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。運転席側同様にヘッドレストの台座を取り出します。



- 19** シート背面のバックボード下と、シートの継ぎ目の隙間に生地を入れ込みます。こちらの隙間はあまり深くまで生地が入り込みません。点線で囲んでいる生地の手部分が見えなくなる程度に、生地を入れ込んで下さい。



- 17** シート背面、点線部分のバックボードのフチに生地を入れ込みます。



- 20** 19番の生地を全て入れ込むと図のようになります。
※生地を入れ込む際はある程度、強く入れ込む力が必要となります。力を入れすぎて生地やプラスチック部を傷付けないようご注意ください。



- 18** シート背面下からカバー前側の生地を引き出して、図のフチに生地を引っ掛けるように入れ込みます。



- 21** カバーのラインを整えて、1列目助手席側背もたれの完成です。

Step 3

…→ 2列目座面の装着方法



1 シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



4 シートの前方からベルトを引き出します。ベルトはシート裏で固定します。



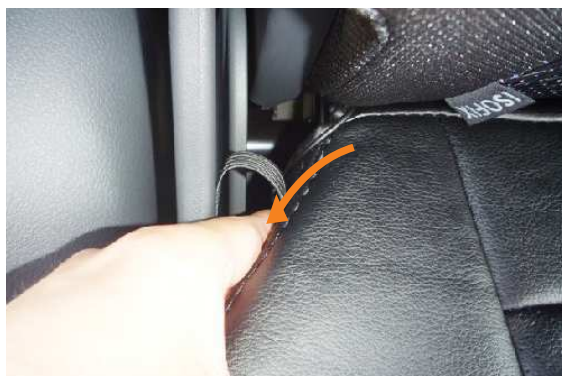
2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



5 カバー両側面から出ているヒモを、1列目助手席側座面と同様にシート裏で固定します。



3 入れ込んだ生地に付いているベルトを、図の金属バーの内側を通して、シートの前方に回します。



6 シートの付け根部分に、ゴムの付いた生地を入れ込みます。ゴムはシート裏から引き出してS字フックでシート裏の金属部分に固定します。



7 カバー側面から出ているゴムにS字フックを取り付けて、シート裏に固定します。内側面にもゴムが2箇所付いていますので、S字フックを取り付けて、シート裏の金属部分に固定します。



10 カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に付けます。



8 シートベルトバックルが出ているフちに、端にゴムが付いた生地を入れ込みます。



9 ゴムはシート裏から引き出して、付属S字フックを取り付け、シート裏の金属部分に固定します。

Step 4

…→ 2列目背もたれの装着方法



- 1** シート背面のチャイルドシート固定用のアンカーを囲っているプラスチック部を外します。プラスチック部は図の矢印方向にスライドさせて、手前に引くと外れます。



- 4** シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 2** リクライニングレバー部のネジを、ドライバーを使用して外します。リクライニングレバー部分がシートから浮かせる状態になります。



- 5** ヘッドレストの台座を取り出します。



- 3** カバーを半分ほど裏返して、シートのラインに合わせてかぶせます。



- 6** リクライニングレバー部のフチに、生地を入れ込み固定し直します。図の矢印位置の裏にフックがかかるようになっているのでフックがしっかりかかっているか確認してネジを固定して下さい。



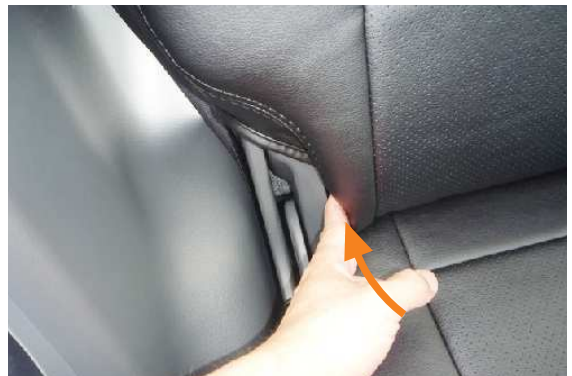
7 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



10 15ページの1番で外したプラスチックを元に戻します。シート背面は図のようになります。



8 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。図の矢印を入れている生地の手端をしっかりと引き出して下さい。しっかりと引き出すことで**11番**の生地を入れ込む際にきれいに入り込みます。



11 シートの付け根部分に生地を入れこみます。



9 引き出した生地をカバーの背面とマジックテープで固定します。



12 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 5

…→ ヘッドレストの装着方法



- 1** 1列目ヘッドレストです。カバーを裏返してヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。この際ヘッドレストの先端まで生地が張るように、しっかりとかぶせて下さい。



- 2** ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3** ヘッドレストをシートから外します。カバーはヘッドレスト裏でプラフックで固定します。



- 4** プラフックの固定方法は、カギ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



- 5** プラフックを固定するとヘッドレスト裏は図のようになります。



- 6** ヘッドレストをシートに戻します。カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



7 2列目ヘッドレストです。図の矢印方向に、ヘッドレストのラインに合わせて下から上へかぶせます。



10 1列目同様にプラフックを固定します。ヘッドレスト裏は図のようになります。



8 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーを全体にかぶせます。



11 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。



9 ヘッドレスト裏の生地を内へ寄せながらマジックテープを固定します。

Step 6

…→ アームレストの装着方法



- 1** ボックス付きアームレストは20ページの7番からご覧下さい。カバーを半分ほど裏返して、アームレストのラインに合わせてかぶせます。



- 4** 生地を内へ寄せながら、ファスナーを閉じます。



- 2** 先にアームレストの内側のみ、カバーを全てかぶせます。



- 5** プラキャップを元に戻します。



- 3** アームレストをシートに戻します。



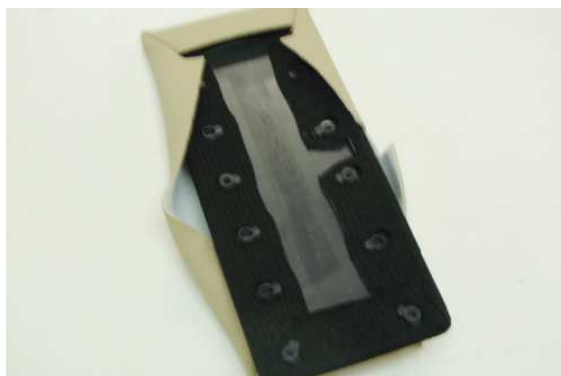
- 6** カバーのラインを整えて、アームレストの完成です。



- 7** ボックス付きアームレストです。ボックスをアームレストから外します。フタの中にあるネジを外して、ボックスを取り外します。



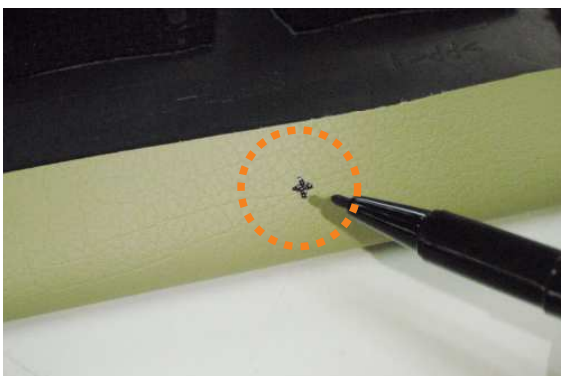
- 10** カバーを外して、印を付けた部分の生地にて切れ込みを入れます。アームレストに傷を付けないように、カバーは外して作業を行なって下さい。



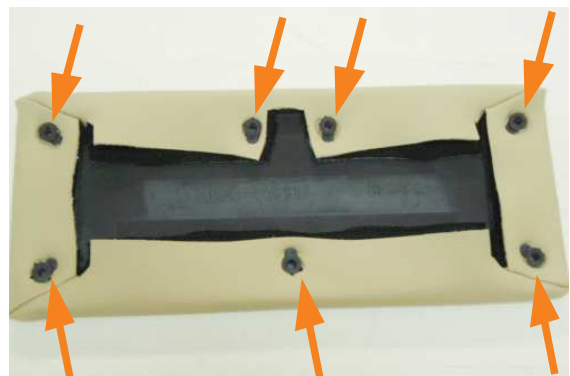
- 8** フタにカバーをかぶせます。切り込み部分をフタの生地に合わせてみます。



- 11** もう一度カバーをかぶせてネジ穴部分を生地から取り出します。



- 9** ネジ穴に合わせて生地にて印を付けます。



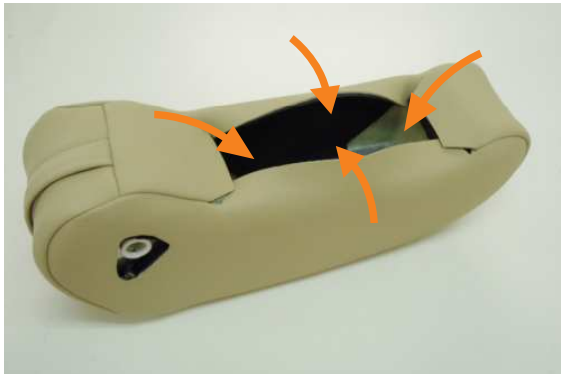
- 12** ネジ穴を生地から取り出した状態です。



13 ボックスにフタを取り付けます。



16 ボックスの中にあるネジを固定します。



14 ボックスが入っていた部分に生地を入れ込みます。



17 アームレストをシートに戻します。



15 ボックスをアームレストに戻します。ボックスの前方部分からアームレスト本体に入れ込みます。



18 カバーのラインを整えて、ボックス付きアームレストの完成です。



1 列目



1 列目背面



2 列目



2 列目背面



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やさしい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



Elazzio

SEAT COVER

クラッツィオ商品について詳しくは、ホームページをご覧ください。

www.11i.co.jp



「快適カーライフ空間創造企業」

ELEVEN
INTERNATIONAL

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

FAX.072-330-8816

www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816